

自治会の役割について



高瀬 重嗣 議員

**質問**…規模にかなりのばらつきがみられる自治会の現状は。

**答弁**…市内169の自治会には1万8690世帯が加入、加入率は66.8%である。

**質問**…自治会は歴史や地縁を背景に住民の自由意思によって結成された入会退会自由の任意団体である。市は市民に加入を勧めており、通知やゴミステーションの使用については原則と

して自治会を通じて行うとある。

子供会、老人クラブ、文化、レクリエーション活動、自主防災・防犯活動、環境美化活動、見守り隊、さらに自治公民館は、各地区公民館の事業活動への協力も行っている。小規模な自治会から見ると仕事が多過ぎる。

**答弁**…29年度に向けある程度の整理等を図っていく。ただ必要最低限は自治会長にお願いする

という形は継続する。

**質問**…各自治会は加入世帯数の減少、世帯自体の構成員数の減少という二重の問題を抱えている。例えば、充て職等の整理、自治会自体の再編を緩やかに促していくべきではないか。

**答弁**…各種の事業を精査してまとめられるのはまとめ、議員からの指摘提言を検討し新たな方向づくりをしていきたい。

一般質問



千保 一夫 議員

小中学校は原則的に廃止すべきでない

**質問**…市は平成30年度に市内全小中学校を小中一貫教育に切り替えるとの方針。しかし佐久山中だけは小中一貫教育に移行させず、廃校にして親園中に統合する。そして佐久山中を廃校にした後、非常に近い将来佐久山小、福原小も廃校とし、親園小に統合する予定だ。佐久山地区には間もなく、小中学校は1校もなくなる。平成30年度に佐久

山中を廃校にするという拙速を見直し、他地区同様、佐久山中の校区で、佐久山小、福原小と連携した小中一貫教育へ移行することに計画変更すべきと思うが如何か。又、佐久山中の統合は再編整備検討委員会の答申通りというがそうですか。

**答弁**…佐久山中と親園中の統合は答申通りだ。平成30年度に実施する。

**質問**…答申では「中学校の統廃合は、小学校の統廃合の状況を見てから検討する」となっており、具体的な年度や小学校より先に統合する、などとは書いてない筈だ。

**答弁**…答申では小学校を先に、ということだった。しかし親園小を卒業して中学校にいくときにまた分かれてしまうので佐久山中を先に統合することにした。